

「桶川市子ども議会」を開催

詳しくは☎学校支援課
☎788-4968



8月1日(木)に中学生を対象とした「桶川市子ども議会」を開催しました。この取り組みは、次世代を担う子どもたちが、桶川市の未来や日々の暮らしについて考え、また様々な質問をすることで、子どもの主体性を育み、市政への参画意識を醸成することを目的に開催しています。

当日は、市内4校から10人の生徒が、市政に対して一般質問をする「議員役」と議会の進行を担う「議長役」として参加しました。



加納中学校 いそ ほのり 穂実

●議長に立候補した理由

子ども議会に参加した先輩方から、良い経験になったと聞いていたため、ぜひ自分も参加したいと思っていました。また、せっかく参加するのだから議長という大役を経験してみたいと思い、今回立候補しました。

●子ども議会を終えた感想など

子ども議会を通して、小野市長や市役所の方の様々な話を聞くことで、自分の暮らす桶川市のことがより好きになりました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



桶川中学校 うへはら げんき 元貴

●副議長に立候補した理由

普段あまり体験することのできない緊張感の中で、会議を進行したり、場を取り仕切ったりすることに興味をもち、立候補しました。本物の議会と同じ場所で、ここでしか学ぶことのできない経験を積みたいと思いました。

●子ども議会を終えた感想など

サポートしていただいたこともあり、思っていたよりもスムーズに、責任をもって議事を進行することができました。自分の成長を実感できた、貴重な機会となりました。ありがとうございました。

／ 私たちが子ども議会の議員を務めました ／

桶川中学校 こんの けんすけ 今野 兼佑



【質問】「献血と健康について」

献血は、同じ社会で暮らす人々の支えあいでも成り立つ、社会にとって必要なものであると思います。そこで、桶川市の献血の現状や取組について教えてください。また、ケガや病気になったときのサポートといった、健康を守るための支援があれば教えてください。

【答弁要旨】 市内で行っている献血バスによる献血と、埼玉県内の献血ルームなどで献血した桶川市民を合算すると、毎年2,000人以上の方が献血を行っています。また、ケガや病気になったときのため、桶川市では、近隣の上尾市・北本市・鴻巣市・伊奈町と連携し、市内や近隣自治体にある医療機関及び医師会にご協力いただき、休日当番医や入院又は手術が必要な重症患者を受け入れる救急医療の体制を整えることで、安心して暮らせるようにサポートしています。

桶川中学校 にへい かのん 二瓶 華音



【質問】「学校のICT環境について」

桶川市の小・中学校では、一人に一台ずつクロームブックが支給されていますが、端末を含めたICT環境の整備状況を教えてください。また、桶川市では今後、デジタル教科書をどのように整備していく計画なのかを教えてください。

【答弁要旨】 桶川市では、「GIGAスクール構想」に基づき、全ての小・中学校の教室や体育館、特別教室などにWi-Fi環境を整備するとともに、学習用端末を合計5,770台整備しました。また、大型ディスプレイを全小・中学校の各教室に、合計187台設置しました。なお、デジタル教科書の導入につきましては、国の計画に沿って対応していくこととなりますが、新たに導入されることとなった教科につきましては、速やかに市内小・中学校全11校にデジタル教科書を提供できるよう対応していきます。



質問 「ふるさと納税について」

市のホームページで、桶川市のふるさと納税が大きく実績を伸ばしていることを知りました。そこで、その理由について教えてください。また桶川市の魅力を全国の方々に知っていただけるような取組として、今後計画していることが何かあれば教えてください。

【答弁要旨】 実績が伸びた理由については、魅力ある返礼品に向け絶えず見直しを行っていることや、ポータルサイトに掲載し、全国に情報発信をしたことだと考えています。また、桶川市の魅力を全国の方々に知っていただけるような取り組みとして、実際に桶川市を訪れていただき、桶川の良さを直接、感じていただくことができる体験型の返礼品を、市内の事業者と協力しながら、充実させていきたいと考えています。



質問 「名誉市民について」

桶川市で定めている「名誉市民」とはどのようなものか選定基準などを教えてください。また今後、桶川市を盛り上げていくために、名誉市民に限定せず「人材」という観点から桶川市を全国へとアピールしていくような事業計画等がありましたら教えてください。

【答弁要旨】 名誉市民は現在おりませんが、「桶川市名誉市民条例」に基づき選定されるもので、社会文化の発展や福祉の増進、並びに桶川市の発展に功績があった方に贈る称号です。「人材」という観点での市のPRについては、現在、各界各層でご活躍されている桶川市出身の方や、桶川市にゆかりのある方を「おかげが魅力発信大使」に任命して活動いただいております。そうした方々のご協力と合わせて今後は来年オープンする道の駅などを活用した市のPRにも取り組んでまいります。



質問 「平和事業について」

歴史の授業で戦争について学ぶ中、桶川市が平和宣言都市だと知りました。そこで平和宣言都市としてどのような取組をしているのか教えてください。また、これからは桶川市の良さを広くアピールできるようなまちづくりのため、〇〇都市のような取組があれば教えてください。

【答弁要旨】 桶川市では、毎年8月6日から15日までの期間を「平和を考える10日間」と位置づけ、平和について考える機会として桶川マイン3階のイベントスペースで平和へのメッセージの開催をするなどの事業を行っています。平和宣言都市以外の宣言については、「スポーツ都市宣言」や「人権尊重都市宣言」、「環境自治体宣言」、「男女共同参画都市宣言」や「ゼロカーボンシティ宣言」など、幅広く様々な宣言を行っており、これらに基づいて、引き続き、特色のあるまちづくりを推進してまいります。



質問 「江川について」

江川は桶川西中の校歌の歌詞に入っていることもあり身近な川ですが、同時に大雨が降ると急に水位の上がる、怖い川でもあります。そこで江川周辺に関する安全対策について教えてください。また、水害をなくすための総合的な治水対策について教えてください。

【答弁要旨】 江川の安全対策としては、県と市が連携して、川を拡げる工事に合わせて橋の架け換えを行い、安全に通行することができるようにしました。また、大雨注意報などが発令された場合には、市役所の職員が24時間体制で道路のパトロールを行っています。総合的な治水対策としては、「流域治水」といった考え方に基づき、一時的に雨水を貯める調節池を整備したり、建物を建築する際に雨水を一時的に貯め、地下に浸透させる樹などの設置を推進しています。



質問 「ごみ処理施設について」

私の住む加納中学区のごみ処理施設は現在稼働していません。そんな中、新しいごみ処理施設を作る計画があるという話を聞きました。そこで、どのような計画なのか教えてください。また、新しいごみ処理施設が完成すると、ごみの分別や処理はどうなっていくのか教えてください。

【答弁要旨】 新ごみ処理施設整備の考え方をまとめた「新ごみ処理施設整備基本構想」では、4つの基本方針をもとに今後、新施設の整備を進めていくこととしています。新施設は令和15年に完成する予定です。また、新施設完成後のごみの分別方法については、現段階では決定していませんが、ごみ処理広域化による処理の合理化、効率化を推進するため、今後、川島町と協議をしていく予定です。ごみの処理についても、川島町と協議を進めながら、循環型まちづくりや環境負荷の低減などを基本としたごみ処理を進めていきます。



質問 「保育園や幼稚園について」

報道番組を見て、少子高齢化が進むと保育所や幼稚園が減少していくのだと知りました。そこで、これから桶川市の保育所や幼稚園がどうなっていくと考えられるかを教えてください。また「こどもまんなか社会」を今後どのような形や方法で実現していくのか教えてください。

【答弁要旨】 桶川市の保育所や幼稚園については、他の地域と同様、子どもの数の減少に伴い需要はゆるやかに減少していくものと考えられます。しかし一方で、共働き家庭の増加や、ニーズの多様化等により新たな需要が生まれてくることも考えられます。また、「こどもまんなか社会」の実現については、桶川市では現在、「桶川市こども計画」の策定作業を進めています。こども・若者が自らの希望に応じて、その意欲と能力を生かすことのできる社会、ひいては全ての人が幸せを実感できる社会の実現を目指していきます。

高齢者新型コロナワクチン 定期接種



高齢者インフルエンザ 予防接種



予防接種を受けることで重症化を防ぐことができます。高齢者は、特に重症化しやすいため、この機会にワクチンの定期接種を受けましょう。

新型コロナワクチン接種に関して、昨年度との主な**変更点**は次のとおりです。

- 対象者が限定されます
- 自己負担が生じます
- 医療機関へ直接予約となります
- 予診票が自宅に郵送されません

ワクチンの接種は、効果や副反応などを理解された上で受けてください。



対 象	接種日当日に、桶川市に住民登録されている次のいずれかの人 ①65歳以上の人 ②60歳から64歳までの人で、心臓、腎臓、呼吸器の病気、またはHIVウイルスによる免疫機能の障害により、身体障害者手帳1級を持つ人	
接 種 期 間	10月1日(火)～令和7年1月31日(金)	
自己負担額	3,300円	1,500円
	(接種期間中1回のみ) ※生活保護受給者は無料(受給者証を医療機関窓口で提示)	
予 約 方 法	実施医療機関へ予約(電話予約、窓口予約など各医療機関に確認してください)	
接 種 方 法	予約後、①の人は「健康保険証」など(年齢と桶川市民であることが確認できるもの)、②の人は「身体障害者手帳」を持参し、医療機関窓口で提示してください。	

新型コロナ&インフルエンザワクチン接種市内実施医療機関

*インフルエンザのみ接種する医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
朝日内科歯科医院	774-9385	桶川医療クリニック	786-5200	田中胃腸医院	* 771-1037
いけだファミリークリニック桶川	788-1167	上日出谷植原整形外科*	789-2200	豊田医院	728-2377
大谷記念病院	728-2411	川田谷クリニック	787-2531	なかた呼吸器科内科クリニック	729-2811
大野整形外科	* 728-1611	※コロナについては要相談		府川医院	* 786-2672
岡田整形外科	776-2222	神崎皮フ科クリニック*	778-3911	ベニバナファミリークリニック	787-0002
おかべ耳鼻咽喉科医院	772-3492	蔵田医院	771-1446	ファミリーファーストクリニック	777-3000
桶川K.Nクリニック	787-7715	栗原クリニック	786-2168	渡辺医院	787-2181
桶川中央クリニック	786-6628	小島医院	771-1212		
桶川日出谷診療所	786-7715	埼玉県央病院	776-0022		
		鈴木内科医院	787-3000		

市外の実施医療機関は、健康増進課へお問い合わせください。

子ども(一部)のインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成しています

対 象▶接種日当日に、桶川市に住民登録がある次のいずれかの人
・1～9歳(小学校3年生)
・中学3年生

助成額▶・1～9歳(小学校3年生)…1回あたり1,000円(2回まで)
・中学3年生…3,000円

自己負担額▶上記の助成額を差し引いた金額

接種期間▶10月1日(火)～令和7年1月31日(金)

接種期間▶事前に、桶川市・北本市・鴻巣市・伊奈町の実施医療機関に予約をし、健康保険証など(年齢と住所が確認できるもの)を持参して、助成額を差し引いた料金を支払ってください。

※北本市・鴻巣市・伊奈町の実施医療機関については、健康増進課へお問い合わせください。